

天満屋倉敷店 2014年12月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
11/28(金)～12/4(木)	<p>備前 木村玉舟 陶彫展</p> <p>備前細工物の名工16代木村宗得の長男として生まれ、現代備前焼細工物の第一人者としてご活躍中の木村玉舟先生の展覧会です。細工物に取り組むかたわら、江戸中期に突然姿を消した幻の白備前を現代に蘇えらせたことでも有名です。おなじみの干支の置物を中心に細工の妙を展覧いたします。</p>
12/5(金)～12/11(木)	<p>歳末特別企画 お道具掘り出し市</p> <p>人間国宝の名作から現代若手作家まで陶芸品・工芸品を一堂に取り揃えて、歳末特別で提供いたします。雑器から逸品作品まで約120点の出品を予定しております。</p>
12/12(金)～12/18(木)	<p>時を超えてエーゲ海で出会う 木村福太郎・道郎父子展</p> <p>2011年5月に惜しまれつつお亡くなりになった、日展会友であり元灯東光会会員の故木村福太郎氏とそのご子息・道郎氏の父子展。生前に福太郎氏が描いたエーゲ海の絵を頼りに、父の没後にその地を訪れ、同じ視点で描いた道郎氏。没後3年経って初めての父子展となる今展では、お互いに好んで描いたエーゲ海やヨーロッパの街並みを中心に油彩・水彩全40点の展示となります。</p>
12/19(金)～12/28(日)	<p>チェネト会展</p> <p>毎年12月の恒例催事。「チェネト」とは古代エジプト語で「光輝くもの」という意味。古代ガラスのコレクターであった故・羽原明徳の呼びかけで、オリエント美術を愛好するガラス作家、陶芸作家、ジュエリー作家らが画家・故奥田仁氏と倉敷ガラスの小谷真三氏を中心に1985年に結成した会です。当初のメンバーにはお亡くなりになった方もいらっしゃいますが、新メンバーも加わり、「究極の美」を求めて活動を続けています。今回は「破格」をテーマに各作家の力作を展示いたします。</p>
12/29(月)～12/31(水)	<p>新春床飾り展</p> <p>赤富士、鶴亀、南天など新春を彩るおめでた掛けを中心に、季節ものの掛軸などを一堂に展示販売いたします。あわせて、風鎮、色紙、色紙額などの小物もご用意いたします。</p>

営業時間 10:00～19:30

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ
 天満屋倉敷店 販売計画
 TEL 086-426-2205
 FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。